

2019年8月22日

～海外安全情報（広域情報）～

（件名）

イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に伴う注意喚起

（ポイント）

- 9月10日（火）頃は、イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に当たります。
- 大規模行事はテロ等の標的となりやすいことに留意し、最新情報の入手に努めてください。情報収集には「たびレジ」を活用してください。

（内容）

1 9月10日（火）頃は、イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に当たります。「アーシューラー」は、シーア派のイスラム教徒にとって最も重要な宗教行事のひとつです。この間、シーア派のイスラム教徒が多数居住する場所では、関連する宗教行事が行われます。

「アーシューラー」は、シーア派のイスラム教徒が、預言者ムハンマドの孫フサインが殺害されたことを悼む宗教行事です。この宗教行事に際して、シーア派のイスラム教徒は、自らの身体をたたいたり、泣き声をあげるなどして、フサインの「殉教」を想起します。

2 現在のところ、「アーシューラー」に際してテロの実行を呼びかける声明などは確認されていませんが、この期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、大規模行事はテロ等の標的となりやすいことに留意してください。また、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。

3 海外渡航の際には、万一来に備え、家族、友人、職場等に、日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

3か月以上滞在される方は、現地在外公館が緊急時の連絡先を確認できるよう、必ず在留届を提出してください。

3か月未満の旅行や出張などの際には、渡航先の最新の安全情報や、緊急時に現地在外公館の連絡を受け取ることができるよう、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>)

4 なお、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せて御参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」

(パンフレットは、[https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph\\_03.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_03.html)に掲載。)

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

(パンフレットは、[http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph\\_10.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html)に掲載。)

(3) ゴルゴ 13 の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル

(マニュアルは、

[http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen\\_info/golgo13xgaimusho.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html)に掲載)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線 3047)

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線 2851)

○外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

(現地在外公館連絡先)

○在ナイジェリア日本国大使館 (領事班／警備班)

電話：090-6000-9019 または 090-6000-9099

※国外からは (国番号 234) 90-6000-9019 または 90-6000-9099

夜間緊急連絡用電話：080-3629-0293

※国外からは (国番号 234) 80-3629-0293

ホームページ：<http://www.ng.emb-japan.go.jp/j/>

電子メール：[visanigeria@la.mofa.go.jp](mailto:visanigeria@la.mofa.go.jp)

(了)